

全求協会員 68 社の求人メディアでは 第 15 回 障がい者雇用支援キャンペーンを実施します。

公益社団法人 全国求人情報協会（理事長：鈴木孝二）は、障がい者雇用支援キャンペーンとして、下記期間に求人者啓発と障がい者求人広告の無料掲載を実施します。

日程：2018年7月1日～2018年9月30日までの随時期間

後援：厚生労働省

【キャンペーン趣旨】

2004年に設立20周年事業としてスタートした障がい者雇用支援キャンペーンは、厚生労働省の後援を受け、例年7月～9月に求人者に障がい者の雇用を促すための取組みを行っています。

障がい者の雇用促進は、企業の社会責任を果たすうえで重要なテーマであります。実雇用率は、昨年6月現在で1.97%と過去最高レベルにあるものの、依然として法定雇用率に届いていない状況が続いています。また、2016年4月からは、雇用の分野で障がい者に対する差別が禁止され、合理的配慮の提供が義務となりました。本年4月からは、障害者雇用義務の対象として精神障がい者が加わり、民間企業の障害者雇用率は2.2%に、3年を経過する日より前に2.3%に引き上げることが決定しています。障がい者雇用の情勢は、依然として険しい状況にあります。求人メディアの社会的影響力と広告効果を発揮し、障がい者の雇用支援に貢献するために活動してきた本キャンペーンは、全求協会員が一致団結し、障がい者雇用を求人企業にご一考していただいたり、無料で求人情報を掲載したりといった活動を続けて、着実に雇用支援につながっています。

【キャンペーン実施要領】

（1）障がい者雇用に係る周知・啓発

- ・求人者に障がい者雇用の理解を促すための、募集・雇用に関するワンポイント解説や、事例などをまとめた啓発小冊子を作成・配布いたします。
- ・啓発ポスターを作成・配布いたします。

小冊子 PDF：<https://www.zenkyukyo.or.jp/2018syogaisha-reaf/>

（2）障がい者求人広告の無料掲載

会員社の求人情報誌・求人サイトに障がい者向け無料求人情報（広告）を掲載いたします。

キャンペーン全体で約2000～3000件の求人情報（広告）の掲載が見込まれます。

※求人企業や求職者向けに無料求人情報（広告）を掲載する会員社名をホームページ上で広報いたします。各会員のサイトや求人情報（広告）ページへリンクを張り、応募反響の増加に努めます。また、都道府県労働局、ハローワーク、障がい者支援機関へ啓発ポスターの掲示を依頼いたします。

お問い合わせ先／公益社団法人全国求人情報協会 業務部・佐藤日出男 Tel03-3288-0881 h-sato@zenkyukyo.or.jp

公益社団法人全国求人情報協会（理事長：鈴木孝二 略称：全求協）は、1985年2月に設立。全国のフリーペーパー・折込求人紙・有料求人情報誌・求人サイトを運営・発行する68社の会員で構成されており、自主規制のための掲載基準作成、求人情報に関する苦情・相談業務や調査・研究などの活動を実施。

【これまでの成果】

これまで毎年実施してきた取組みは、のべで啓発資料配布は64万6000件、情報件数は2万9500件、のべで応募者数は2万800名、採用者数は1040名を数えます。

